

関係者各位

令和元年8月20日
宿毛漁業指導所**赤潮・貝毒プランクトンの調査について**

本日、環境調査と並行し、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、赤潮発生の原因種であるカレニア ミキモイが最大1細胞/ml確認されました。また、麻痺性貝毒の原因種であるギムノディニウム カテナータムが最大4細胞/ml確認されました。

今後、飼育魚や海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

※(本日の調査は、海水1ml のプランクトンの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深	水温	塩分	溶存酸素	カレニア ミキモイ	ギムノディニウム カテナータム
	(m)	(℃)	(psu)	(mg/l)	(細胞/ml)	
真珠 採水時間 9:12 透明度 9.5 m	0.0	27.1	32.5	5.5	0	0
藻津② (別図⑩) 採水時間 9:25 透明度 9.7 m	5.0	27.0	33.1	5.4	0	0
藻津① (別図⑨) 採水時間 9:30 透明度 9.5 m	0.0	27.1	32.8	5.5	0	0
大島中央① (別図⑤) 採水時間 9:44 透明度 11.5 m	5.0	27.0	33.1	5.4	0	0
小筑紫中央① (別図⑬) 採水時間 9:55 透明度 12.3 m	0.0	27.0	33.2	5.6	0	0
白簪 (別図④) 採水時間 10:08 透明度 11.0 m	5.0	26.8	33.4	5.1	0	0